

生野区地域福祉ビジョン2023-2026

生野区地域福祉ビジョンは、「生野区将来ビジョン」を地域福祉の観点から具現化するための指針です。

基本理念

令和5年3月

だれもが地域とつながりをもって、安心して暮らせる共生社会の実現に向け、みなさんと力をあわせて、生野区らしい福祉をつくります

—地域福祉ビジョン2023の重点取組—

基本理念を実現するために、次の7つの取組を柱として、区地域福祉を推進します。取組期間は概ね4年を目途としつつ、必要に応じて中間振り返りを行います。

1 みんなで進める地域福祉

福祉サービス等の情報が届きにくい住民が孤立することのないように、地域社会全体で見守りや支援を行える仕組みづくりのため、さまざまな活動主体と協働し、地域福祉を推進します。

2 地域福祉に参加する機運の醸成

これまで協働してきた地域団体はもとより、多様な人材が、さまざまな地域の活動に参加できる取組を支援します。

3 きめ細やかな福祉サービスの充実に向けた連携の強化

誰もが安心して暮らせるまちをめざして、住民のみなさんが参加し、お互いに支え合い、その人らしく生活していくことを支援する仕組みづくりを住民のみなさんと協働し取組を進めます。

4 地域における安全・安心の仕組みづくり

災害発生や孤立死など生命身体の危機に対して平時からの備えと、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりをめざします。

5 健康づくりの取組

区民一人ひとりが積極的に自らの健康づくりに努めることにより区民の健康寿命の延伸を図ります。

6 権利擁護や虐待防止のための取組の推進

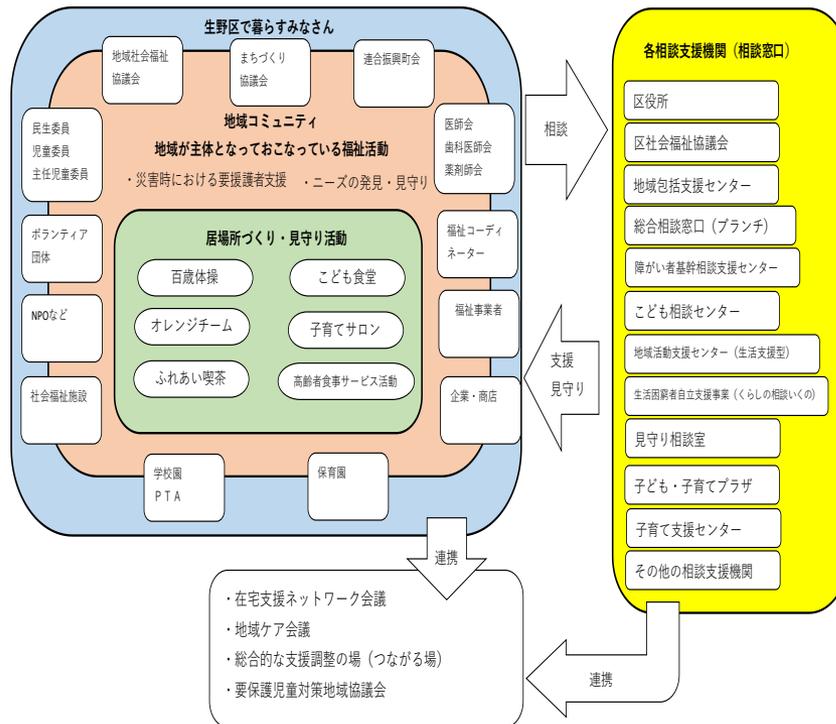
判断能力が不十分な方の生活支援の充実や、虐待防止に向け相談機関等との連携を強化します。

7 共生社会の推進

共生社会の実現に向け、多文化理解を深め、外国につながる住民が抱える課題の解決に向け、地域のみなさんと協働して取り組みます。

みんなで進める地域福祉イメージ（図）

さまざまな活動主体と協働し、地域福祉を推進します



※あくまでもイメージ図であり、すべての社会資源を反映したものではありません。